

## I 公益目的事業

### (公1) 創業や新分野展開などの新事業の創出促進を図る事業

#### 1 新事業創出促進事業

##### (1) 起業家育成事業（県受託事業）

創業の新たな芽を掘り起こすとともに、創業を希望する段階から経営が軌道に乗るまでをきめ細かく支援した。

##### ① 創業希望者の掘り起こし、相談対応及び創業後のフォローアップ

起業化アドバイザー（1名）を配置し、産業支援機関等との連携により創業希望者を掘り起こすとともに、創業希望者からの幅広い相談及び創業後のフォローアップに応じた。

相談方法	件数
窓口相談	200件
訪問相談	40件
合計	240件

上記窓口相談のうち、よろず支援拠点コーディネーターと協力して対応した件数 19件

○県内公共BI（ビジネス・インキュベート）施設を巡回訪問した。 訪問件数 1件

○公的支援機関、民間起業家支援施設との連携（訪問・来訪） 34回

##### ② 創業サポートアカデミー（創業塾・基礎編）

創業を希望している者や創業間もない者を対象に、創業の心構えや事業プランの立て方、マーケティング等の実践的内容について、中小企業診断士等による講義を行った。また、参加者同士の交流会及び個別相談会を実施した。受講者85名のうち61名に修了証書を交付した。

A日程 受講者42名 修了者30名

	開催月日	参加者数	開催内容
1	6月25日	35名	・創業の心構え・手続き ・交流会
2	7月2日	36名	・マーケティング・販路開拓
3	7月9日	31名	・税務、資金調達
4	7月16日	29名	・SNS有効活用/ブランディングによる販売戦略
5	7月23日	25名	・事業計画書の作成
6	7月30日	30名	・事業計画等の発表会 ・交流会

B日程 受講者 43名 修了者 31名

	開催月日	参加者数	開催内容
1	11月1日	32名	・創業の心構え・手続き ・交流会
2	11月8日	29名	・マーケティング・販路開拓
3	11月15日	33名	・税務、資金調達
4	11月22日	28名	・SNS有効活用/ブランディングによる販売戦略
5	11月29日	30名	・事業計画書の作成
6	12月6日	32名	・事業計画等の発表会 ・交流会

③ 創業サポートアカデミー（実践編）

創業準備中の者や創業間もない者を対象に、中小企業診断士等が短期、集中的にビジネスプランのブラッシュアップと経営実務に関するアドバイスを行った。10名の受講者のうち、修了基準を満たした9名に修了証書を交付した。

	開催日	参加者数	実施内容
1	1月13日	10名	事業計画書作成のポイント
2	1月20日	8名	事業計画書のブラッシュアップ
3	1月27日	9名	事業計画書のブラッシュアップ
4	2月3日	10名	事業計画書のブラッシュアップ
5	2月10日	9名	事業計画書プレゼンテーション

④ 創業分野別フォローアップセミナー

創業塾出身者や創業間もない者が直面している専門的な諸課題の解決や人的ネットワーク形成のため、特定業種を対象を絞り、その業種の先輩起業家や専門家による講義及び個別相談会を行った。

	開催月日	参加者数	対象業種
1	12月14日	19名	古民家再生で創る憩いの場(飲食業)
2	12月20日	15名	一人で出来ることは限られている(サービス業)
3	1月17日	23名	SNSを活用した店舗運営とマーケティング(小売業)

⑤ 創業施策 PR 事業

ア. 創業手帳株式会社 HP を用いて、創業希望者が創業施策の情報をダウンロードできるようにした。

実施月	件数
7月	2件
8月	18件
9月	8件
10月	24件
11月	17件
12月	13件
合計	82件

イ. 創業手帳株式会社のメルマガ登録者（栃木県内）に対し、メルマガを配信した。

配信数	開封数	URL クリック件数
923 件	268 件	6 件

(2) とちぎまるごと創業プロデュース事業（県補助事業）

地域の課題解決に取り組む創業者を創出するとともに、創業者の受入環境の整備等を行い、更なる開業率の向上を図った。

① 地域課題解決型創業支援プロジェクト

地域の課題解決を目指す創業者に対する創業を後押しするため、創業に要する経費の一部を助成した。

○ 1次採択状況（交付決定日：令和4年7月5日）

No.	氏名	テ ー マ	助成額 (円)
1	荒井 千夏	「人が人を呼ぶ」この街にしかないエプロン事業を展開!	1,301,270
2	石井 久喜	福祉美容サービス特化、地域密着型のホームサロン	1,520,846
3	井上 憶人	蘇らせた大谷の石蔵で、新たな「デザインとものづくり」を発信	1,898,727
4	岩松 靖	「児童発達支援」「放課後等デイサービス」等の障害児通所支援事業	2,000,000
5	金子 なぎさ	地域食材を使ったスコーンで栃木県の魅力を全国にお届けします	1,785,363
6	菊池 良助	益子の農産物使用のクラフトビールと天然酵母パンの生産販売	1,938,317
7	木戸間 海	子どもと親と一緒に楽しめる、親子の第3の居場所となるカフェ	2,000,000
8	小林 博孝	SDGs で人と栃木の伝統をサステイナブル化する事業	2,000,000
9	田代 知美	VUCA 時代を生き抜く子供たちを育む地域創造ファクトリー	381,078
10	田巻 真寛	地域の魅力を掘り起こす!アートでつながる、泊まれる文化複合施設	2,000,000
11	千葉 麻紀	高齢化社会の新常識! 将来の介護に備えるデリケートゾーン脱毛!	1,552,636
12	戸沢 純也	障害児と保護者に寄り添う地域に希少な医ケア児を受入れ可能な放課後等デイサービスの開設	1,996,257
13	長島 栞菜	美容の最先端技術の普及。更に五感を刺激し心の健康を図る新事業	2,000,000
14	平野 洋一	古民家を活用した親子参加型で子育て支援サービスを行う福祉活動事業	915,000

15	宗村 玲奈	高齢化により増加する訪問薬剤指導に特化した調剤薬局の展開	2,000,000
16	山口 裕也	小中学生の不登校・学習不振児童を対象とした学習支援事業の展開	319,837
小計			25,609,331

○ 2次採択状況（交付決定日：令和4年9月8日）

No.	氏名	テ ー マ	助成額 (円)
1	有本 白矢	【食とデザイン】の力で地域に新たな魅力を生み出す	1,975,079
2	ウイリアムス 奈緒美	伝統文化を守り、継承するカフェを通して地域活性化事業	1,118,865
3	瀧澤 貴史	かかりつけ治療院として、皆さまの健康を応援いたします。	1,930,018
4	中島 由貴子	言語聴覚士が設立する障害福祉サービス受給者証がなくても通える足利市初の学習塾	927,525
5	増渕 浩志	福祉タクシー事業（その他関連事業）創業	684,773
6	森島 佑弥	資源の再生利用に取り組む企業と障がい者の働く場を結びつける就労継続支援事業所の展開	772,614
小計			7,408,874
合計			33,018,205

② 魅力創出・発信プロジェクト

商店街等における創業者の受入れ環境づくりや、創業者の呼び込み及び伴走支援を行うため、地域住民及び地元商工団体等と一体となって創業者の受け皿づくり等を行う創業プロデューサーを市町に派遣し、伴走的なサポート体制を構築し創業者の定着率向上を図った。

対象地域	創業プロデューサー	内容
栃木地域	(株)商業タウンマネジメント	創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画 補助金採択者の伴走支援
佐野地域	(株)商業タウンマネジメント	創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画 補助金採択者の伴走支援
下野・上三 川地域	(株)商業タウンマネジメント	創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画 補助金採択者の伴走支援

(3) ベンチャー中小企業等支援人材育成事業（県補助事業）

(一財)日本立地センターが実施するIM（インキュベーション・マネージャー）養成研修に職員を派遣し、人材育成を図った。

○派遣職員 1名

○スクーリング（前期） 6月15日～17日

- 〇〇JT 9月1日～2日（実施場所：福島駅西ロインキュベートルーム）  
 〇スクーリング（後期） 11月16日～17日

（4）産業振興ネットワーク事業（県補助事業）

当センターを中核的支援機関として、産学官金39の支援機関相互の情報交換及び各部会による支援活動を実施した。

会議名	開催日	内 容
全体会議	8月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成機関の支援事業紹介について</li> <li>・栃木県よろず支援拠点の取組について</li> <li>・とちぎビジネスAIセンターの取組について</li> <li>・部会見直しについて</li> </ul>
4部会（資金調達・技術開発・創業・販路開拓）合同部会	10月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 「中小企業がカーボンニュートラルに取り組む必要性について」</li> <li>講師：独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー（経営支援）</li> </ul>

## 2 産業活力推進事業

（1）マネージャー配置事業（県補助事業）

「とちぎ未来創造プラン」の重点プロジェクトである戦略3産業（自動車、航空宇宙、医療福祉機器）、未来3技術（AI・IoT・ロボット（※）、光、環境・新素材）及びフードバレーとちぎ（食品関連産業）にかかる企業等への支援を効果的に実施するため、マネージャーを配置し、相談対応等を実施した。

〇相談対応件数

- ① 戦略3産業（3名）253件（自動車55件、航空宇宙85件、医療福祉機器113件）
- ② 未来3技術（1名）70件（光学15件、環境・新素材55件）  
※AI・IoT・ロボットはビジネスAIセンターが相談対応
- ③ フードバレーとちぎ（2名）151件

（2）とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業（基金事業）

とちぎ未来チャレンジファンドによる運用益を活用し、次の事業を実施した。

① 創業分野支援事業

県内中小企業者等の創業に係る事務所・店舗の改装等に要する経費の一部を助成した。

・第1次公募（4/21～5/31）、交付決定7月8日

No.	申請者（所在地）	創業要件	テーマ	交付決定額 （千円）
1	大月 美季子 （佐野市）	地域密着型 ビジネス	様々な事情によって美容院に行くことが出来ない人の為の訪問美容室	1,000

2	馬場 恵子 (佐野市)	地域密着型 ビジネス	青パパイヤの生産開発により、 閑馬・下彦間・飛駒地域の耕作 放棄地再生及び活用	1,000
3	櫻井 澄子 (上三川町)	創業支援事業 修了	持続可能な社会実現のために 次世代の子どもたちの創造性 を育む こども建築塾	1,000
4	石原 宏美 (宇都宮市)	地域密着型 ビジネス	乳がん経験者の方の為のパー ソナルピラティススタジオ	1,000
5	下山田 力 (小山市)	地域密着型 ビジネス	次世代太陽電池に属する塗布 型太陽電池、発電インク (PVI: PhotoVoltaics Ink) の研究開 発及び製造販売事業の創業	493
創業分野支援事業 計			5件	4,493

・第2次公募 (10/11～11/17) 、交付決定1月13日・1月18日

No.	申請者 (所在地)	創業要件	テーマ	交付決定額 (千円)
1	(株)SMYLH (日光市)	地域密着型 ビジネス	スマイルクラブ野口における アフタースクール並びにト レーニングラウンジの営業	1,000
2	CHC(株) (宇都宮市)	創業支援事業 修了	ロボット等の先端技術を利用 したスマート農業の推進	1,000
3	寺尾 美輝 (日光市)	創業支援事業 修了	限界集落の自然資源と空き家 をフル活用した『アウトドアサ ウナ』と『プライベートキャン プ』が堪能できるキャンプ場事 業	1,000
創業分野支援事業 計			3件	3,000

## ② 戦略産業等分野支援事業

とちぎ産業振興協議会会員、とちぎ未来技術フォーラム会員又はフードバレーとちぎ推進協  
議会会員が行う、戦略産業分野に関する研究開発や販路開拓に要する経費の一部を助成した。

・第1次公募 (4/21～5/31)、交付決定7月8日

No.	申請者 (所在地)	分野	テーマ	交付決定額 (千円)
1	(株)アイ・シイ・エ ス (栃木市)	展示会/自動車	N-PLUS 展示会出展による販路 開拓	874
2	(株)テツカクリ エート (上三川町)	展示会/航空宇 宙	新価値創造展 2022 出展事業	884

3	(株)サカエ工業 (栃木市)	展示会/医療福祉機器	「第 49 回 国際福祉機器展」への出展による販路開拓	1,000
4	(有)佐野機工 (宇都宮市)	展示会/医療福祉機器	危機管理産業展 2022 出展事業	990
5	(株)アール・ティー・シー(上三川町)	展示会/医療福祉機器	未来技術を応用したヘルスケア製品 (All in one Smart Insole) の提案～「第 77 回日本体力医学会大会/栃木県開催」出展による事業拡大～	823
6	(有)ウィンウィン (宇都宮市)	展示会/フードバレー	FOODEX JAPAN 2023 の出展に伴う販路開拓	1,000
7	農業生産法人 (株)みつる植物研究所 (小山市)	展示会/フードバレー	地方銀行フードセレクションへの出展	267
8	(株)静風 (真岡市)	展示会/フードバレー	FOODEX JAPAN 2023 への出展による「いちご菓子」の販路開拓	693
9	(株)野州たかむら (茂木町)	展示会/フードバレー	「グルメ&ダイニングスタイルショー春 2023」出展による各種キャンディの販路開拓	560
10	(株)大麦工房ロア (足利市)	展示会/フードバレー	FABEX 関西 2022	574
技術高度化助成事業 計			0 件	0
販路開拓助成事業 計			10 件	7,665
戦略産業等分野 合計			10 件	7,665

・第2次公募 (10/11～11/17) 、交付決定 1 月 13 日

No.	申請者 (所在地)	分野	テーマ	交付決定額 (千円)
1	(株)BULL (宇都宮市)	航空宇宙	宇宙デブリ対策装置の研究開発高度化事業	3,000
2	(株)アール・ティー・シー (上三川町)	医療福祉機器、未来3技術 (AI・IoT 技術)	センシングと IoT 技術を用いたスマートインソールシステムの開発	3,000
3	ならでわ(株) (宇都宮市)	展示会/未来3技術	SPORTEC2023 展示会出展による販路開拓	1,000
技術高度化助成事業 計			2 件	6,000
販路開拓助成事業 計			1 件	1,000
戦略産業等分野 合計			3 件	7,000

### ③現場改善講師派遣事業

とちぎ産業振興協議会会員、とちぎ未来技術フォーラム会員又はフードバレーとちぎ推進協議会会員の中小企業者に対し、日産自動車(株)の専門職員等を講師として派遣し、生産管理手法など現場改善のための指導を行った。

#### ○派遣実績

区分	No.	企業名	開始年度	改善テーマ	派遣回数
継続	1	(株)いちごの里ファーム	R2	いちご生産における業務効率の改善	3
	2	(株)雀宮産業	R2	技術的優位性や魅力による当社の強みを最大限発揮できるように、現在の課題点を解決することで更なる収益の向上を目指す。	4
	3	(株)オノプラント	R2	全体最適な「モノづくりの仕組み」を構築し、競争力及び収益力を向上させる。	2
	4	ミカミストロベリーファーム	R3	農業経営の企業的視点による改善	8
新規	5	(株)静風	R4	いちご菓子生産現場における生産工程の見直し改善と各作業工程における標準化	5
	6	中山製菓(株)	R4	生産性向上・不良品の削減	3

○派遣企業数 6社（継続4社、新規2社）

○派遣回数 25回

### 3 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（国受託事業）

「栃木県よろず支援拠点」として専門コーディネーターを配置し、中小企業のニーズに応じたきめ細かな相談対応を行うとともに、支援機関等との連携強化を図っている。また、個別具体的な経営課題に対応する専門家を派遣する国の支援ポータルサイト「中小企業119(旧ミラサポ)」も活用し、一貫した経営支援を行った。

#### (1) 総合的なアドバイス

中小企業・小規模事業者の相談窓口として、中小企業診断士等の企業支援の専門家を配置し、成果が出るまで何回でも相談に対応するほか、中堅企業への成長志向企業支援(中堅支援)を行った。

○チーフコーディネーター 1名

○コーディネーター 27名

○中堅支援 5名

○相談支援状況



区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談者数(名)	492	537	523	554	512	561	557	569	449	419	452	472	6,097
来訪者数(名)	298	296	278	283	238	232	218	286	228	173	235	220	2,985
相談件数(件)	683	708	837	817	778	833	802	790	607	538	608	618	8,619

○サテライト出張相談所 (15カ所派遣)

- ・大田原商工会議所サテライト
- ・那須塩原市商工会サテライト
- ・矢板市商工会サテライト
- ・イエローフィッシュサテライト
- ・宇都宮市立東図書館サテライト
- ・真岡商工会議所サテライト
- ・小山市立中央図書館サテライト
- ・小山商工会議所サテライト
- ・日光市起業・創業支援サロン
- ・日光商工会議所サテライト
- ・鹿沼商工会議所サテライト
- ・栃木商工会議所サテライト
- ・佐野商工会議所サテライト
- ・足利商工会議所サテライト
- ・栃木県南地域地場産業振興センターサテライト

○中小企業 119 活用による専門家派遣

- ・派遣企業数 6社
- ・派遣日数 17回

○各支援機関等連携強化

ア) 支援機関連携フォーラム

日時：令和5年2月6日

場所：とちぎ産業創造プラザ多目的ホール

参加者数：78名

イ) セミナー

各支援機関と連携して、各種セミナーを開催。(130回)

ウ) その他

各支援機関と連携して、出張相談会を開催。(26回)

## 4 フードバレーとちぎ推進事業

### (1) マネージャー配置事業 (再掲)

新商品開発や経営革新の取り組む企業等への支援を効果的に実施するとともに、農商工連携分野に関する相談対応等のコーディネート業務を行うため、マネージャーを2名配置した。

- ・相談件数 151件

### (2) フードバレーとちぎ農商工ファンド活用助成事業

「フードバレーとちぎ農商工ファンド(25億円)」の運用益により、中小企業者と農林漁業者との連携体による新商品開発や販路開拓等に要する経費の一部を助成した。

①農商工連携推進事業

○第一次公募採択状況（交付決定：8月19日）

事業区分	No.	企業名	事業名称	交付決定額 (千円)
新商品等開発支援事業	1	こいしや食品(株) 日光霧降高原大笹牧場 (株)	栃木県産のフレッシュな那須高原生乳を原料とした“食べるミルク”「牛乳寒天」の新製品開発事業	1,895
	2	(株) Cooking&Glow 全農とちぎ	栃木県産の冷凍イチゴを活用した「イチゴのピネガー」の試作開発	2,750
	3	芳賀町ロマン開発(株) 金田果樹園	にっこり梨を使ったカレーの試作開発事業	2,675
	4	(株) 野州たかむら 赤羽いちご園	栃木県産のいちごを活用したキャンディの試作開発	2,908
新商品等開発支援事業 計			4件	10,228
販路開拓支援事業 計			0件	0
合計			4件	10,228

○第二次公募採択状況（交付決定：12月27日）

事業区分	No.	企業名	事業名称	交付決定額 (千円)
販路開拓支援事業	1	(株) 野州たかむら (株) カクタ花農場	栃木県産スイートピーを活用したキャンディの販路開拓	616
新商品等開発支援事業 計			0件	0
販路開拓支援事業 計			1件	616
合計			1件	616

○令和4年度フードバレーとちぎ農商工ファンド活用助成事業の二次募集

○令和4年度交付決定事業中間検査及び確定検査に向けたフォローアップ

○第57回スーパーマーケットトレードショー2023 出展

### (3) 企業間連携促進事業（県受託事業）

フードバレー会員の様々なニーズ、シーズ、事業アイデア等のプレゼン、マッチングを図ることにより、県産農産物の活用促進や生産の省力化、新たなサービスの創出等を支援した。

#### ○企業連携マッチング交流会

開催月日	開催場所	内容
12月16日	とちぎ産業創造プラザ	基調講演、ビジネスプランの発表、商品展示

○ビジネスプラン発表者 15者

○基調講演参加者 29者

### (4) フードバレーとちぎ販路開拓支援事業

全国に向けて県産品の販路開拓・拡大を図るため、東京圏において開催される大規模展示商談会（スーパーマーケットトレードショー）への出展を支援した。（県受託事業及び振興センターがフードバレーとちぎ農商工ファンド活用支援機関事業として実施）

○出展企業の募集（7月）

○出展者決定（8月）

12者（内訳）県受託枠6社、ファンド枠6社

○小間設営業者の募集（10月）及び選定委員会の開催（11月）

○出展者説明会（12月）

○第57回スーパーマーケットトレードショー2023出展

開催時期：令和5年2月15日～17日

会場：幕張メッセ 全館

出展者数：12者（6小間）

## 5 とちぎ産業振興プロジェクト推進事業

### 5-1 とちぎ気候変動対策連携フォーラム開催事業（県受託事業）

気候変動をチャンスと捉えた適応ビジネス等を促進することを目的として設立された「気候変動対策連携フォーラム」の会員に向けて、セミナーを開催した。

#### 【年間の実績】

#### (1) セミナー

地球温暖化による気候変動の影響等について理解を深めるため、とちぎ気候変動対策連携フォーラムセミナーを開催した。

開催月日	開催場所	参加者数	内容
7月11日	とちぎ産業創造プラザ内 多目的ホール	63名	「企業が気候危機を乗り越えるために」 講師：環境省関東地方環境事務所環境対策課 地域適応推進専門官 川原 博満 氏
1月20日		67名	①事例紹介 (株)タカノ 代表取締役 高野啓子氏 サンプラスチック(株) 代表取締役 大江正孝氏 栃木県集成材協業組合 業務部部长 石川勇司氏 (株)足利銀行 営業推進部長代理 舘野暢哉氏 ②意見交換・交流会

## (2) コーディネーター配置事業

気候変動対応ビジネスへの新規参入や事業拡大を図るため、総合的な相談としてコーディネーターを配置した。

- ・マネージャー 1名
- ・相談件数 36件

## 5-2 とちぎビジネスAIセンター運営事業（県受託事業）

「とちぎビジネスAIセンター」を振興センター内に設置し、AI等のデジタル技術に関する普及啓発、相談支援及び人材育成による企業の状況に応じた支援に取り組み、県内企業におけるAI等のデジタル技術の導入、利活用を促進した。

### (1) 普及啓発

#### 【年間の実績】

#### ○ AI導入事例セミナーの開催

##### ① サービス産業向け第1回デジタル化推進セミナー

- ・開催時期：6月29日
- ・開催場所：とちぎ産業創造プラザ 多目的ホール
- ・内 容：基調講演「小規模事業者のためのデジタルはじめの一步」  
個別相談会、展示ソリューション体験
- ・参加者：89名（来場31名、オンライン58名）

##### ② サービス産業向け第2回デジタル化推進セミナー

- ・開催時期：9月28日
- ・開催場所：とちぎ産業創造プラザ 多目的ホール
- ・内 容：基調講演「データ経営とDXで老舗企業の売上げを5倍、利益率を50倍まで増加させたお話」  
個別相談会、展示ソリューション体験
- ・参加者：80名（来場32名、オンライン48名）

##### ③ サービス産業向け第3回デジタル化推進セミナー

- ・開催時期：12月14日
- ・開催場所：とちぎ産業創造プラザ 多目的ホール
- ・内 容：基調講演「中小企業における令和型経営へのヒント（IT実践編）」  
個別相談会、展示ソリューション体験
- ・参加者：61名（来場34名、オンライン27名）

##### ④ AI等の普及に向けた企業訪問

- ・延べ271社訪問

##### ⑤ AI等に関する情報発信

- ・情報発信 HPアクセス数11,909件、SNS発信数252件  
インスタフォロワー数1137件
- ・セミナー・講演等 開催回数21回、参加者654人

##### ⑥ 県内小規模事業者への普及啓発

- ・小規模事業者に対するAI等の認知、普及を行うため、企業への周知、啓発等で連携を図り、各商工会議所等と連携しミニセミナーなどを実施した。
- ・9月2日 佐野商工会議所向けデジタル化セミナー
- ・9月29日 宇都宮商工会議所向けデジタル化セミナー

- ⑦ A I等の導入支援
  - ・ベンダーとのマッチング 22社、35件
  - ・ベンダーとの成約 6社、7件
- ⑧ とちぎビジネスA Iセンター総来場者数 464社・団体、943人

- デジタル技術等導入効果検証ワークショップの開催  
(製造業向け)

開催年月	内容	開催場所	参加者数
10月13日	DXについて	とちぎ産業創造プラザ 多目的ホール	4社/14名
11月11日	デジタル技術等導入計画発表会	オンライン	4社/14名

(サービス産業向け)

開催年月	内容	開催場所	参加者数
10月27日	DXについて	とちぎ産業創造プラザ 多目的ホール	3社/8名
11月18日	デジタル技術等導入計画発表会	オンライン	3社/8名

## (2) 相談支援等

### 【年間の実績】

- A I等の導入相談窓口の設置
  - ・常設相談窓口の設置 (マネージャー1名、サブマネージャー9名、アシスタント1名)
  - ・相談件数 271件
- 未来技術ソリューションの展示
  - ・展示数：12種類

## (3) 人材育成

- デジタル研修 (基礎編) の開催

開催回数 2回 オンラインで実施

開催月日	区分	参加者数
8月25日	製造業	34名
8月26日	サービス産業	29名

- デジタル利活用研修 (応用編) の開催

開催回数 2回 オンラインで実施

開催月日	区分	参加者数
9月15日	製造業	16名
9月22日	サービス産業	15名

- A Iセンター内に企業向けのデジタル人材等育成コンテンツ紹介ブースを設置した。

## 6 SDGs 推進企業支援事業 (県委託事業)

持続可能な開発目標 (SDGs) の達成を目指し、未来技術等の活用による地域課題等を解決する取り組みを促進するため、SDGsに取り組む企業を「とちぎSDGs推進企業」として募集・登録を行った。

○「とちぎ SDGs 推進企業」の募集及び登録

・募集期間：通年

・登録時期：令和4年3月19日～6月申請 令和4年7月登録 74件（74者）

令和4年7月～9月申請 令和4年10月登録 57件（56者）

令和4年10月～12月申請 令和5年1月登録 53件（52者）

令和5年1月～3月17日申請 令和5年3月登録 49件（43者）

【令和4年度計】 233件（225者） （令和5（2023）年3月31日現在）

【令和3年度計】 287件（280者）

【令和2年度計】 165件（162者）

【事業累計】 685件（667者）

（うち令和4年度 1件（0者）登録辞退、1件（1者）登録取消）

【実登録累計】 683件（666者）

○ 説明会等の開催

開催月日	開催場所	参加者数	内容
8月29日 (月) 13:30～15:00	オンライン	38名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とちぎ SDGs 推進企業登録制度について</li> <li>・金融機関等の SDGs に関する取組について</li> <li>・その他</li> </ul>
11月25日(金) 13:30～15:00		32名	
2月22日(水) 13:30～15:00		37名	

**7 インキュベート・研究開発室運営事業**（県補助事業）

創業や研究開発に係る初期負担の軽減を図るため、一定の条件を満たす企業を対象にして、とちぎ産業交流センターのインキュベート・研究開発室の賃借料の一部助成。

○助成企業数

4月～3月
0社（0室）

**（公2）中小企業の経営革新等に関する諸事業**

**8 情報化支援事業**（県補助事業）

中小企業が必要とする経営・技術並びに支援情報を提供するとともに、それらに必要な情報機器の管理等を行った。

○メールマガジンの発行 振興センターNews 43回 58,226件

○ホームページの管理運営 センターや関係機関の支援情報を随時発信  
アクセス件数 83,884件

○SNS（Facebook）の運用 支援情報やイベント実施状況等をタイムリーに投稿

## 9 研修事業（一部県補助事業）

県内中小企業の人材育成を支援するため、経営、財務、営業、組織マネジメント、生産管理、経営管理者育成等に関する各種研修事業を実施した。

### (1) 経営管理者育成研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	経営リーダー育成塾（第16期）	24	6月3日～ 2月3日	8

### (2) 経営研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	IoT活用によるビジネス展開 （生産性向上支援訓練受託事業）	1	10月19日	中止
2	DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進 （生産性向上支援訓練受託事業）	1	10月20日	11
3	勝ち抜く企業の作り方	2	11月9～10日	中止

### (3) 財務研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	やさしい会計超入門講座【オンライン】	1	5月20日	12
2	よくわかる決算書のポイント①	2	6月23～24日	18
3	よくわかる決算書のポイント②	2	10月24～25日	13

### (4) 営業研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	マーケティング志向の営業活動の分析と改善 （生産性向上支援訓練受託事業）	1	5月27日	13
2	WEBマーケティング基本のキ【オンライン】	0.5	8月23日	10
3	提案型営業実践 （生産性向上支援訓練受託事業）	1	12月5日	13

### (5) 組織マネジメント研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	問題解決スキル① ロジカルシンキング研修	1	8月5日	21
2	問題解決スキル② クリティカルシンキング研修	1	9月22日	21
3	職場で生きるアンガーマネジメント研修【オンライン】	0.5	8月9日	12
4	チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割 （生産性向上支援訓練受託事業）	1	9月21日	18
5	管理者のための問題解決力向上 （生産性向上支援訓練受託事業）	1	11月8日	20
6	成果につながる業務プロセスの改善 （中小企業大学校東京校との共催事業）	2	2月21～22日	10

## (6) 人材育成研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	ビジネスマナー研修【オンライン】	0.5	5月19日	19
2	若手社員向け研修①	2	6月16日 7月27日	20
3	若手社員向け研修②	2	11月17日 12月15日	23
4	中堅社員向け研修①	2	6月16日 7月27日	16
5	中堅社員向け研修②	2	11月17日 12月15日	19
6	管理者の職務と役割①	2	5月10～11日	7
7	管理者の職務と役割②	2	9月27～28日	14

## (7) 生産管理研修

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	製造現場リーダー養成講座	2	6月28～29日	16
2	生産計画と工程管理	2	7月28～29日	18
3	製造現場のムダ排除と改善の進め方	2	10月4～5日	14
4	欠品を起こさない在庫量の設定と運用【オンライン】	0.5	10月21日	13
5	原価管理とコストダウンの基礎知識【オンライン】	0.5	11月18日	20
6	製造現場のポカミス発生要因と対策	2	11月29～30日	15
7	ISO9000s 内部監査員養成講座 ①	2	6月1～2日	30
8	〃 ②	2	7月21～22日	28
9	〃 ③	2	9月1～2日	29
10	〃 ④	2	10月13～14日	30
11	〃 ⑤	2	12月13～14日	33
12	〃 ⑥	2	2月7～8日	34
13	〃 追加講座	2	12月1～2日	26
14	ISO14001 内部環境監査員養成講座 ①	2	7月12～13日	31
15	〃 ②	2	9月14～15日	29
16	〃 ③	2	11月15～16日	32
17	〃 ④	2	2月16～17日	32

## (8) BCP策定支援プロジェクト

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	BCP策定支援セミナー（啓発編①）【オンライン】	1	7月5日	34
2	BCP策定支援セミナー（運用編②）【オンライン】	1	11月4日	23
3	人材育成	1	11月25日	80

## (9) 「ツギビト」育成支援事業

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	アトツギ先輩経営者トークイベント	1	1月28日	10
2	新規事業開発講座	1	2月25日	2



(10) 新春経済講演会（経済団体新春講演会実行委員会主催事業）

No.	講座名	日数	開催月日	受講者数
1	経済団体新春講演会	1	1月18日	280

10 下請企業振興事業（県補助事業）

(1) 受発注取引あっせん事業

受発注企業の設備や加工技術等に関する情報を収集し、データベースの充実を図ることにより、取引あっせん・受注確保の強化を図った。

① 受発注取引の登録企業数

発注企業	受注企業	計
1,748 (1,737)	2,484 (2,465)	4,232 (4,202)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

② 受発注取引あっせん件数

発注申込数	受注申込数	あっせん件数
306 (313)	187 (121)	610 (542)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

③ 受発注取引関係相談件数

発注相談	受注相談	経営相談等	計
313 (299)	679 (693)	152 (151)	1,144 (1,143)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

④ 専門員による受発注企業訪問

- ・下請あっせんアドバイザー 2名
- ・訪問企業数 574社

(2) 情報提供事業（再掲）

最新の受発注情報をセンターHP等において随時情報提供した。

ホームページ	情報誌「産業情報とちぎ」	メールマガジン
随時更新	隔月発行	月2回配信

(3) 展示・商談会の開催

受注機会の確保・拡大のため、展示会・商談会を開催した。

	展示・商談会の名称	開催月日	開催場所	参加企業数		商談件数
				受注	発注	
1	ビジネスマッチング商談会	7月5日 7月6日 7月20日 7月25日 7月26日	とちぎ産業交流センター	65	40 (22)	208

2	関東5県ビジネスマッチング商談会 関東5県共催（茨城、栃木、群馬、 埼玉、千葉）	9月13日	東京都立産業貿易 センター浜松町館	177 (27)	89 (7)	991 (128)
3	ビジネスマッチング交流会 (ミニ商談会)	12月1日 12月2日	とちぎ産業交流 センター	30	10 (5)	61
4	ものづくり企業展示・商談会 2022	12月7日	マロニエプラザ	38	15 (7)	49

※（ ）内は栃木県分の実績

※「4 ものづくり企業展示・商談会」足利銀行主催事業に特別協力

#### (4) 発注企業及び受注企業の現況に関する調査

県内企業の受発注方針及び受注企業の設備導入状況等を把握し、個別あっせん・商談会を効果的に実施するため、県内登録企業に対しアンケート調査を実施した。

##### ○調査方法

FAXによる調査票の配布・回収（1月25日～2月17日）

##### ○調査対象企業及び回収状況

	対象企業数	回答数	回収率
発注企業	201	70	34.8%
受注企業	756	339	44.8%

#### (5) 海外ビジネス支援事業（自主事業）

県内中小製造業等を対象に、関係機関と連携を図り、海外事業展開（進出、貿易等）に関するセミナーを開催した。

区 分	開催日	内 容
国内セミナー	12月14日	「RCEP 協定活用セミナー」※ジェトロ栃木共催 ・講演「RCEP 協定－相談事例から解決策を探る－」（ジェトロ） ・講演「RCEP を利用した輸入手続き等の注意点」（横浜税関）

## 11 被災中小企業施設・設備整備支援事業

独立行政法人中小企業基盤整備機構及び県から資金を借り入れ、令和元年台風19号により被災を受けた事業者に対し貸付した債権管理業務を行った。

	申請者（所在地）	貸付額 （千円）	残額 （千円）	償還開始 年月	償還 年数
1	やじま印刷(株)（佐野市）	43,000	38,080	R4.3	11年
2	保泉工業(株)（足利市）	45,400	45,400	R5.6	13年
3	小井沼 治子（下野市）	11,300	11,300	R5.6	18年
4	森田 陽子（宇都宮市）	23,700	23,700	R5.6	18年
5	神山 アイ子（佐野市）	41,900	37,910	R3.12	20年
6	両毛印刷(株)（栃木市）	52,800	52,800	R6.10	17年
7	中山製菓(株)（佐野市）	432,000	432,000	R5.11	18年
8	(有)川喜田製作所（栃木市）	7,500	7,500	R5.10	10年

9	(株)堀江パーツ工業 (足利市)	87,000	82,800	R4.12	8年
計		744,600	731,490		

## 12 ものづくり産業躍進プロジェクト事業

戦略3産業（自動車、航空宇宙、医療福祉機器）の重点的な支援及び未来3技術（AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材技術）の開発・活用等を促進した。

### 12-1 戦略3産業振興事業

#### (1) 自動車技術展示商談会開催事業（県受託事業）

自動車関連の大手企業と中小企業のマッチングを図り、県内中小企業の販路開拓と新たな自動車関連技術の研究開発を促進することを目的に実施予定だったが、新型コロナウイルス感染状況等に鑑み、委託元である栃木県の判断により中止となった。

### 12-2 「戦略3産業×未来3技術」推進事業

#### (1) 次世代人材育成事業（県受託事業）

県内経済を技術力により牽引する企業の創出及び成長を図ることを目的に、戦略産業を担う質の高い人材を育成するための講座を開催した。

##### ①自動車産業次世代人材育成事業

次世代自動車関連技術に関する専門的知識等を習得するための講座を開催した。

##### ○次世代自動車技術講座（全2回）

日付	概要	講師	受講者
1/30	モデルベース開発(MBD: Model Based Development)の手法及び効果、推進活動等について紹介	本田技研工業(株)青木 剛氏、マツダ(株)村岡 正氏	13社 17名
2/21	電気自動車に用いられるモータの基礎(構造や原理)と動向、ハイブリッドカーのモータ開発時の課題や解決に向けた取り組み等について紹介	帝京大学 福田 直紀氏、(株)コーポレートアカデミー 嶋田 明吉氏	10社 18名

##### ②航空宇宙産業次世代人材育成事業

本県航空宇宙産業の基盤を支え業界発展に貢献できる人材を育成するため、航空宇宙産業の動向や機体部品の生産等で必要となる基礎的な技術や知識に関する研修を実施した。

##### ○航空宇宙産業基盤人材育成講座（全7回及び工場見学）

(1)必修講座 開催日 令和4年9月8日(木)～11月8日(火) 全7回(計41.5時間)

参加者 6社、11名

(2)工場見学 開催日 令和4年10月26日(水)

場 所 (株)SUBARU 航空宇宙カンパニー、(株)エフ・イー・エス

参加者 6社、10名

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	工場見学	第7回
開催日	9/8	9/14	9/20	9/26	10/3	10/18	10/26	11/8

③医療福祉機器産業次世代人材育成事業

医療福祉機器産業への新規参入を検討している企業向けに、参入を検討する上で理解しておくべきポイントや市場動向・技術動向、開発・商取引、法規制・保険制度などの基礎知識を広く習得するための講座を開催した。

○医療福祉機器産業次世代人材育成講座（全3回）

日付	概要	講師	受講者
11/2	医療福祉機器産業の現状・動向、市場の特徴と新規参入時のポイント説明	mk DUO 合同会社 肘井一也氏、介護ロボット経営実践会 関口史郎氏	7社 10名
11/4	医療機器業界へ参入した企業のデジタルマーケティング手法、医療機器開発時に必要な体制・申請・関連規制を事例と共に説明	(株)船井総合研究所 金指怜佑氏、(株)メディカルラボ パートナーズ 清水美雪氏	5社 9名
11/9	福祉機器・用具等の開発ポイントと留意事項、参入に必要な介護保険制度の概要説明	(公財)テクノエイド協会 五島清国氏、国際医療福祉大学大学院 東島弘子氏	8社 11名

(2) オープンイノベーションプロジェクト支援事業【組替新規】

戦略3産業の抱える課題をオープンイノベーションにより解決する取組について、連携コーディネーターによる連携の掘り起こしから研究推進の支援及び研究開発までを支援した。

オープンイノベーションについて理解を深めるためセミナーを開催した。

開催月日	開催方法	参加者数	内容
7月7日	オンライン	24名	①「中小企業が意識すべき、実践的オープン・イノベーション」 講師：ノーリツプレジジョン（株）代表取締役 星野 達也氏 ②「科学技術振興機構における産学連携支援事業及び事例について」 講師：国立研究開発法人科学技術振興機構 マッチングプランナー 青柳 重夫氏

新技術・新製品開発に要する経費の一部を助成した。

採択状況（交付決定：11月1日）

No.	企業名	テーマ	助成額 (千円)
1	(株)テツカクリエート	ホットプレスを用いたスーパーエンブラ(熱可塑性 CFRP)積層パネルの成形加工とリードタイム短縮	2,500
2	三福工業(株)	自動車の衝突防止センシングデバイス(ミリ波レーダー)向けの超高性能な銅張積層基板の開発	1,840
合計			4,340

### (3) 販路開拓スキルアップ事業（県受託事業）

戦略産業分野における企業の自社の強みを生かした自立的な販路開拓の実現を図ることを目的に、専門アドバイザーを活用した効果的な売込み戦略の事前研究、展示会出共同展による実践、さらには出展後のフォローアップまでを一括して支援した。

本年度は、自動車産業（オートモーティブワールド2023）及び医療福祉機器産業（HOSPEX Japan2022）を対象に、(株)シャベリーズ代表取締役 丸山 久美子 氏を講師に招き実施した。

#### ①事前研究

日 時 令和4年8月25日（木） 10:00～16:00、8月26日（金） 10:00～16:00  
11月7日（月） 11:00～16:00、11月8日（火） 10:00～15:00

場 所 栃木県庁 北別館 2階 204 会議室（宇都宮市戸祭元町1-25）

出席者 16社、26名

#### ②展示会共同出展

##### ○自動車産業

展示会名：オートモーティブワールド2023（1/25～1/27）

場 所：東京ビッグサイト 東展示棟 東4ホール 小間番号：33-24

出 展 者：10社（鹿沼光商事(株)、ファンテック(株)、(株)タツミ、共和工業(株)、  
栄光デザイン&クリエイション(株)、(株)竹沢精機、(株)TANO I、  
(株)湯原製作所、三福工業(株)、村田発條(株)）

##### ○医療福祉機器産業

展示会名：HOSPEX Japan 2022（10/26～10/28）

場 所：東京ビッグサイト 東展示棟 東1ホール（小間番号）E1-C18

出 展 者：8社（栄光デザイン&クリエイション(株)、(株)サカエ工業、共和工業(株)、  
(株)アール・ティール・シー、河淳(株)、(株)シオダ、荒川技研(株)、  
セイコーNPC(株)）

#### ③フォローアップ

##### ○自動車産業（オートモーティブワールド2023）

日 時 令和5年2月21日（火） 14:00～15:00 オンラインセミナー

出席者 9社、11名

##### ○医療福祉機器産業（HOSPEX Japan 2022）

日 時 令和4年11月24日（木） 14:00～15:00 オンラインセミナー

出席者 7社、10名

### (4) 次世代自動車研究開発ワークショップ事業（県受託事業）【新規】

県内中小企業の電動化等の進展に伴う事業環境変化への対応や下請け脱却を支援するため、次世代自動車の部品・構造等への理解を深め、高付加価値部品の開発や上位メーカーへの提案スキル向上を図るための参加型ワークショップを実施した。

日 付	内 容	
10月7日	Honda e 納入	
11月16日	「Honda e 車両技術説明会」 開催 (参加) 45社 91名	分解・解析に使用する Honda e への理解を深めるため、本田技研工業(株)から講師を招き、開発コンセプトや車両の機能・性能、主要技術等について解説

10～12月	車両分解	帝京大学（自動車技術センター）委託
12月8日	「Honda e 分解過程解説・部品見学会」開催 (参加) 38社 95名	分解したHonda eを展示し分解過程の解説、及び主要コンポーネント・部品の実物見学
12月～3月	解析ワークショップ (参加) 15社 ※国事業と連携実施	主要コンポーネントや部品の分解・解析を実施 (解析部品点数) 27部品
3月16日	「Honda e 分解・解析結果合同報告会」開催 (参加) 41社 87名 ※国事業と連携実施	・分解・解析により得られた成果等の報告会開催 ・解析結果(解析レポート等)を取りまとめた「解析ワークショップ分解・解析結果報告書」作成

(5) カーボンニュートラルに向けたサプライヤー地域支援拠点事業（国受託事業）【新規】

電動化に伴って業態転換を迫られる県内自動車部品サプライヤーの事業転換等を支援するため、経済産業省が実施する「令和4年度カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」の採択を受け、全国10拠点のひとつとして事業を実施した。

期 日	内 容	
7月21日	委託契約締結	(契約先) 経済産業省 関東経済産業局
8月1日	とちぎ自動車部品サプライヤー支援拠点開設	自動車産業・技術等に精通したコーディネーターを配置し、県内自動車部品サプライヤーからの相談等への対応を開始
8月24日	「キックオフ講演会」開催 (参加) 26社 39名	サプライヤー支援拠点の事業内容を広く周知するため、経済産業省自動車課から講師を招き講演会を開催
8月～3月	専門家登録・派遣開始	大手自動車メーカー勤務経験者6名を登録し、業態転換等に向けた課題の特定や方針決定等の段階から事業戦略立案に向けた伴走支援のため派遣
11月22日	「主要コンポーネント技術説明会・分解解析事例勉強会」開催 (参加) 72社 156名	解析ワークショップを効果的に実施するため、次世代自動車(BEV)の主要システムの技術説明と、分解・解析の方法等に関する事例勉強会を開催
12月～3月	解析ワークショップ (参加) 15社 ※県事業と連携実施	主要コンポーネントや部品の分解・解析を実施 (解析部品点数) 27部品
3月16日	「Honda e 分解・解析結果合同報告会」開催 (参加) 41社 87名 ※県事業と連携実施	・分解・解析により得られた成果等の報告会開催 ・解析結果(解析レポート等)を取りまとめた「解析ワークショップ分解・解析結果報告書」作成

- 相談件数 12 件
- 専門家派遣 3 社、6 回
- 情報発信 サプライヤー支援拠点 HP 開設（9 月）、メールマガジン発行（2 回）

### 13 プロフェッショナル人材戦略拠点事業

県内中小企業等に対する「攻めの経営」への転換を促進し、プロフェッショナル人材の活用を支援した。

#### ○プロフェッショナル人材戦略マネージャー等の配置

マネージャー 1 名、マネージャー代理 1 名、サブマネージャー 5 名、アシスタント 1 名

#### ○相談実績

・経営者との（人材・経営等に関する）相談件数等	527 件
・「攻めの経営報告書」作成件数	4 件
・民間ビジネス事業者への取り次ぎ件数	30 件
成約件数	26 件
・大企業連携による地域企業と大企業等との協議件数	0 件
成約件数	4 件
・その他事業等（ハローワーク等）への取り次ぎ件数	1 件
成約件数	1 件

#### ○協議会（部会）の開催

区 分	開催日	内 容
栃木県地域拠点協議会	R4. 6. 9	活動状況・今後の展開 報告、意見交換
全国拠点会議	R4. 7. 7 R5. 2. 8	内閣府からの施政方針、意見交換
首都圏協議会	R 4. 10. 25	各拠点の事業実施状況、意見交換
テーマ別勉強会	R4. 9. 15 R 4. 12. 5	D X 推進、優良な人材ビジネス事業者の連携等

#### ○セミナーの開催

人材戦略セミナーを開催し、攻めの経営セミナーと副業・兼業／D X セミナーを実施、併せて拠点事業の P R を実施した。（R4. 11. 16：とちぎ産業創造プラザ）

#### ○県内大企業との連携（出向・転籍、副業・兼業）による人材還流取組の把握と啓蒙

県内に本店登記または事業所を有する大企業 36 社に対し、当該事業の啓蒙普及及び多様な働き方への取組状況の把握を目的とした訪問調査を実施した。

#### ○金融機関との連携協定締結

R5. 3. 22 に県内金融機関（信用金庫、信用組合、政府系金融機関）と「「プロフェッショナル人材戦略拠点」による課題解決に必要な人材のマッチング支援に関すること」を含む連携協定を締結した。

## 14 知的財産支援事業

### (1) 知財総合支援窓口事業（国受託事業）

中小企業等が企業経営の中でノウハウも含めた知的財産活動を円滑にできる体制を整備し、アイデア段階から事業展開までの一貫した支援を行うとともに、知的財産を活用していない中小企業等の知的財産マインドの発掘や特許情報等の提供・活用を行うため、知財総合支援窓口を設置し、知的財産に関する相談・支援を行った。

○知財相談員配置数 6名

○支援状況

#### ① 利用件数（件）

来 訪	訪 問	外部窓口 (商工会議所)	電話・メール等	計
411(397)	553(461)	93(116)	2,721(2,821)	3,778(3,795)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

#### ② 相談内容（件）

特 許	実用新案	意 匠	商 標	その他	計
1,160(820)	135(139)	420(389)	1,912(2,332)	688(650)	4,315(4,330)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

③ 新規相談件数 161件(前年同期実績204件)

④ 専門家活用件数 260件(前年同期実績302件)

### (2) 知的財産マッチング支援事業（県受託事業）

大手企業や大学等が保有する開放特許等の掘り起しを行い、中小企業のニーズ等を把握するとともに個別マッチングを実施し、自社製品開発や高付加価値に結び付けた。

○自治体知財コーディネーター配置数 1名

○知財マッチング交流会2022を開催した

#### ①機械・情報通信分野シーズ説明会

開催日時：令和4(2022)年9月28日(水)13:15～16:15

開催方法：オンライン

参加者数：33名

#### ②食品分野シーズ説明会

開催日時：令和5(2023)年2月15日(水)13:15～15:55

開催方法：会場・オンライン併用

参加者数：35名

○支援状況

開放特許 提供依頼	支援機関 訪問・来訪	中小企業 訪問・来訪
7件(12件)	14件(66件)	56件(32件)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

### (3) 特許等活用促進事業（県補助事業）

知財財産に関する情報の収集・提供・活用し、中小企業の知的財産活用を支援した。

○知財総合支援窓口の円滑な運営・管理を行った。

・収集した情報の提供：ホームページ、情報誌等

・提供実績(掲載回数)：ホームページ51回、情報誌9回



#### (4) 外国出願支援事業（国補助事業）

中小企業の優れた技術等を海外において広く活用するための産業財産権の外国出願に要する費用の一部を助成した。

#### ○採択状況（交付決定：7月7日）

種別	企業名	出願内容	出願先	助成額 (千円)
特許	(株)パウデック	ノーマリーオフ型分極超接合 GaN 系電界効果トランジスタおよび電気機器	米国、中国	1,024
	協栄精工(株)	ゴルフダイジェスト作成システム、移動ユニットおよびダイジェスト作成装置	米国	534
	日本プレーテック(株)	鉄被膜処理されたプラスチック製模型及びその製造方法	米国、欧州、中国、韓国	1,500
	大和電器(株)	ユニバーサルコンセント	ベトナム	229
	(株)オトキュア	補聴器調整システム、および補聴器調整方法	米国、フィリピン、韓国	849

事業区分	応募件数	採択件数	交付決定額（千円）	助成額（千円）
特許	5件（4件）	5件（4件）	4,365(3,889)	4,136(2,945)
実用新案	0件（0件）	0件（0件）	0（0）	0（0）
商標	0件（0件）	0件（0件）	0（0）	0（0）
計	5件（4件）	5件（4件）	4,365(3,889)	4,136(2,945)

(注) ( ) 内の数は前年同期の実績である。

### (公3) 高度技術の開発及び利用の促進

#### 15 戦略的基盤技術高度化支援事業（国補助事業）

県内企業がものづくり基盤技術の高度化と製品・技術等の事業化を目指して取り組む、「戦略的基盤技術高度化支援事業」（国補助事業）に事業管理機関として参画し、事業の円滑な推進を支援した。

#### ○支援事業

No.	テーマ（技術分野）	研究等実施機関	実施期間
1	卓越した PDX モデル作製に有用な、ヒト由来食食促進・抑制レセプターを持つアームドマクロファージ技術の開発（バイオ）	(株)特殊免疫研究所 他	令和2年度～ 令和4年度

## 16 高度技術振興事業

### (1) サポートユアビジネス事業（一部県・市町補助事業）

中小企業の新技術・新製品開発に要する経費の一部を助成した。

○採択状況（交付決定：6月30日、3件。うち1件取消し）

No.	企業名 【共同研究者】	テーマ	助成額 (千円)
1	(株)アキモ 【中村産業学園】	乳酸菌を利用した浅漬けの開発	1,248
2	(株)古賀 【日本工業大学】	ファインバブルを活用した切削液清浄化システム及びサービスの開発	1,354
3	日本電子工学(株)	IoTに付随する非常用電源装置の開発	他補助金採択のため助成対象外
合計			2,602

### (2) サテライトオフィス連携支援事業

大学コンソーシアムとちぎ産学官連携サテライトオフィス事業に要する経費を助成した。

○サテライトオフィス連携推進事業負担金を交付した。(500千円)

### (3) 支援制度活用・産学官連携支援事業

国・県、当センター等が実施する支援制度（補助事業等）に関し、ホームページ上に掲載した。

新技術・新製品開発や新事業展開等に関する国・県・当センターの次年度支援制度について、ホームページ上で情報提供した。

## 17 世界一を目指す研究開発助成事業（基金事業）

ものづくり産業の振興と人材育成を図るため、県内の若手研究者が行う「小さくとも世界一の技術等の開発を目指す研究」を支援した。

○採択状況（交付決定：6月30日）

No.	交付の相手方	代表研究者及び研究開発テーマ	助成額（千円）
1	国際医療福祉大学	田中 杏実（薬学部 5年生） 「明暗条件下での遺伝子発現解析を可能にする組織密着型センサーシステムの開発」	1,000
2	自治医科大学	犬束 歩（生理学講座 神経脳生理学部門 助教） 「細胞内の標的タンパク質を認識する、ナノボディを用いた遺伝子改変技術の開発」	1,000

## 18 グリーン成長産業戦略推進事業

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、業種横断的に、大幅な省エネルギー等を実現する地域技術の開発やシステム構築を促進した。

### 18-1 脱炭素化技術育成支援事業

県内中小企業が脱炭素社会の実現を図ることを目的とする新技術・新製品開発を支援した。

○採択状況（交付決定：8月1日）

No.	交付の相手方	代表研究者及び研究開発テーマ	交付決定額 (円) 2ヶ 年	実施予定期間
1	(株) SOLAR POWER PAINTERS	下山田 力 (代表取締役) 「高透過型有機無機ハイブリット薄膜 形成技術を用いた、社会実装向け発電 モジュールの試作開発」	4,144,000	令和4年度～ 令和6年度
2	(株) レック EM 益子	河原 弘道 (代表取締役) 「“スカム解消一体型”浄化槽構造試験」	5,000,000	令和4年度～ 令和6年度

### 18-2 とちぎグリーン成長産業創出支援基金事業 【新規】

県内企業等が行うカーボンニュートラル社会の実現に資する革新的な技術開発や新産業の創出が見込まれる技術開発について支援した。

○採択状況（交付決定：12月1日）

No.	交付の 相手方	研究段階	研究開発テーマ	令和4年分 交付決定額 (円)	実施予定 期間
1	株式会社 オプトニクス 精密	インキュ ベーショ ン研究	燃料電池用に向けた革新的高 純度塩化ルテニウムによる 高性能触媒の開発	4,730,000	令和4年度～ 令和6年度
2	株式会社 トチセン	インキュ ベーショ ン研究	世界初、プラスチックフィル ム太陽光発電塗料による発電 シートの開発	5,000,000	令和4年度～ 令和6年度
3	AeroEdge 株式会社	実用化 開発	TiAl (チタンアルミ) 合金ター ビ ン ブ レ ード の MRO (Maintenance/メンテナ ンス、Repair/補修、Overhaul/ オーバーホール) 技術確立	14,000,000	令和4年度～ 令和6年度
4	株式会社 大日光・エン 지니어リング	実用化 開発	サステナブル電源における バッテリー異常 検知システム の実用化開発と技術実証	10,270,000	令和4年度～ 令和6年度

○次年度公募準備及びPR活動

## II 収益事業等

### (他1) 小規模企業者等設備導入資金事業等の未収債権回収事業

#### 19 小規模企業者等設備導入資金事業

小規模企業者等の設備導入に対する設備の貸与（割賦・リース）事業（平成22年度終了）に係る債権管理業務を行った。

○債権の状況

<延滞債権>

資金区分	令和4年度期首		令和4年度期末	
	件数	残高(円)	件数	残高(円)
設備貸与（リース）	4	36,121,380	3	19,857,100

#### 20 高度技術振興事業（債務保証事業）

旧テクノポリス計画において実施した債務保証に係る延滞債権の管理事務を行った。

○債権の状況

<延滞債権>

資金区分	令和4年度期首		令和4年度期末	
	件数	残高(円)	件数	残高(円)
債務保証	1	9,184,820	1	9,164,820

### (他2) 産業情報の収集、提供事業（機関情報誌発行）

#### 21 センター会員管理事業

センター会員を対象に、経営情報の提供事業を行った。

○会員数の状況

区分	令和4年度期首	新規加入	脱退	令和4年度期末
正会員	373	27	13	387
賛助会員	78	2	2	78
	451	29	15	465

○経営情報の提供

産業情報とちぎ	メールマガジン
6回（隔月発行）	43回

○とちぎ産業創造プラザのつどい

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### Ⅲ 庶務事項

#### 1 役員の就任

月 日	内 容
4月1日	役員（理事長）に次のとおり就任した。 理事長 美野輪 茂（公財）栃木県産業振興センター 理事（新任） 理事に次のとおり就任した。 理事 野原 正祥 栃木県商工会議所連合会 専務理事（新任）
6月29日	理事に次のとおり就任した。 理 事 美野輪 茂（公財）栃木県産業振興センター 理事（再任） 理 事 坂入 武司（公財）栃木県産業振興センター 理事（再任） 理 事 野原 正祥（一社）栃木県商工会議所連合会 専務理事（再任） 理 事 益子 照雄 栃木県中小企業団体中央会 専務理事（再任） 理 事 池田 勇介（一社）栃木県情報サービス産業協会 理事（再任） 理 事 伊藤 一嘉（一社）栃木県中小企業診断士会 副会長（再任） 理 事 大古 秀子 大古精機（株） 代表取締役社長（再任） 理 事 橋本 恵美 栃木小松フォークリフト（株） 代表取締役会長（再任） 理 事 石井 陽子 栃木県産業労働観光部次長兼産業政策課長（再任）
6月29日	役員（理事長）に次のとおり就任した。 理事長 美野輪 茂（公財）栃木県産業振興センター 理事（再任） 役員（専務理事）に次のとおり就任した。 専務理事 坂入 武司（公財）栃木県産業振興センター 理事（再任）

#### 2 会議の開催

月 日	会議の名称	内 容
4月1日	第1回理事会（書面）	役員を選定
6月10日	第2回理事会	令和3（2021）年度事業報告の承認、令和3（2021）年度決算の承認、令和4（2022）年度事業計画の変更、令和4（2022）年度収支予算の補正、常勤理事の報酬、定時評議員会の招集、任期満了に伴う役員を選任案、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況
6月29日	第1回評議員会	貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認、任期満了に伴う役員を選任、令和3（2021）年度事業報告、令和3（2021）年度決算報告、令和4（2022）年度事業計画の変更、令和4（2022）年度収支予算の補正
6月29日	第3回理事会（書面）	役員を選定
11月21日	第4回理事会	常勤理事の報酬の変更、令和4（2022）年度事業及び予算の執行状況、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況
3月2日	第5回理事会	令和5（2023）年度事業計画の承認、令和5（2023）年度収入支出予算の承認、令和5（2023）年度借入最高限度額及び償還方法、評議員会の開催
3月23日	第2回評議員会（書面）	評議員の辞任に伴う補欠選任、理事の辞任に伴う補欠選任、令和5（2023）年度事業計画、令和5（2023）年度収入支出予算、令和5（2023）年度借入最高限度額及び償還方法

#### **IV 事業報告の附属明細書**

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特に無い。